

様式第 1 号

浄 化 槽 設 置 (変 更) 計 画 書

年 月 日

建 築 主 事 殿

設置者の住所
氏名 (法人にあっては、名称及び代表者氏名)
電話番号

次のとおり浄化槽を設置 (変更) したいので、(建築確認申請書・計画通知書・設計変更申請書) を添えて提出します。

1. 設置場所の地名地番			
2. 種 類	①浄化槽法に基づく型式認定浄化槽 (名称 認定番号) ②その他 (告示第 の 方式)		
3. 処理の対象	①し尿のみ ②し尿及び雑排水		
4. 当該浄化槽において処理するし尿等を排出する建築物の用途及び延べ面積	m ²		
5. 処理対象人員及び算定根拠	人		
6. 処 理 能 力	イ. 日平均汚水量	m ³ /日	
	ロ. 生物化学的酸素要求量の除去率	%	
	ハ. 放流水の生物化学的酸素要求量	mg/l	
7. 放流先又は放流方法	①側溝 ②河川 ③湖沼 ④海域 ⑤地下浸透 ⑥その他 ()		
8. 工事を行う予定の浄化槽工事者の氏名又は名称及び登録番号	氏名又は名称 登録番号		
9. 着工予定年月日	年 月 日	10. 使用開始予定年月日	年 月 日
11. 付近の見取図 別紙のとおり			
12. その他特記すべき事項			

(注意)

- 1. 2 欄、3 欄及び 7 欄は、該当する事項を○で囲むこと。
- 2. 11 欄は、設置位置、放流経路、放流先、方位、道路及び目標となる地物を明示すること。
- 3. 12 欄は、処理対象人員と使用予定人員が当面異なる場合にその使用予定人員を記入すること。

様式第 1-2 号（第 3 条の 2 関係）

公共浄化槽設置（変更）計画に係る協議申出書

文 書 番 号
年 月 日

保健所長
特定行政庁 あて

市町村長

公共浄化槽の設置等にあたり、浄化槽法第 12 条の 5 第 4 項（第 12 条の 5 第 5 項）の規定により、
下記の公共浄化槽の設置（変更）計画について協議を申し出ます。

設置場所の地名地番	建築物名称又は使用者氏名	参考事項

注 「参考事項」の欄には、参考となる事項がある場合、記入すること。

様式第1－3号（第3条の2関係）

公 共 浄 化 槽 設 置 （ 変 更 ） 計 画

文 書 番 号
年 月 日

設置者 市町村長

1 設置場所の地名地番			
2 種 類	①浄化槽法に基づく型式認定浄化槽 (名称 認定番号) ②その他		
3 処 理 の 対 象	①し尿のみ ②し尿及び雑排水		
4 当該浄化槽において処理するし尿等を排出する建築物の用途及び延べ面積	m ²		
5 処理対象人員及び算定根拠	人		
6 処 理 能 力	イ 日平均汚水量	m ³ ／日	
	ロ 生物化学的酸素要求量の除去率	%	
	ハ 放流水の生物化学的酸素要求量	mg／l	
7 放流先又は放流方法	①側溝 ②河川 ③湖沼 ④海域 ⑤地下浸透 ⑥その他()		
8 工事を行う予定の浄化槽工事業者の氏名又は名称及び登録番号	氏名又は名称 登録番号		
9 着工予定年月日	年 月 日	10 設置予定年月日	年 月 日
11 使用開始予定年月日	年 月 日		
12 付近の見取図 別紙のとおり			
13 市町村が排水施設を設置する場合における当該施設の概要	有（別紙のとおり） ・ 無		
14 その他特記すべき事項			

(注意) 1 2欄、3欄及び7欄は、該当する事項を○で囲むこと。
2 12欄は、設置位置、放流経路、放流先、方位、道路及び目標となる地物を明示すること。
3 14欄は、処理対象人員と使用予定人員が当面異なる場合にその使用予定人員を記入すること。

文 書 番 号
年 月 日

〇〇市町村長 殿

保健所長
(又は特定行政庁)

公共浄化槽設置（変更）計画に係る協議について（回答）

〇〇年〇月〇日付け〇〇第〇〇号で協議の申出があった下記の公共浄化槽設置（変更）計画について、同意します。

記

1. 浄化槽の設置場所の地名地番
2. 浄化槽の種類
3. 浄化槽の対象人員
4. 浄化槽番号（※）

※浄化槽番号は、保健所長からの同意書にのみ記載

第 号
年 月 日

保 健 所 長 殿

(建築主事 (氏名) 又は指定確認検査機関 (名称))

浄化槽の設置 (変更) について (通知)

このことについて、下記の者から別添のとおり浄化槽設置 (変更) 計画書の提出 (※公共浄化槽に伴う建築確認申請) がありましたので、建築基準法第93条第 5 項の規定に基づき通知します。

つきましては、当該浄化槽に関し貴職の意見を賜わりたいので意見があれば御回答願います。

記

住 所	氏 名

公共浄化槽に伴う建築確認の場合は、(※) のとおり記載する。

浄化槽設置届出取り下げ書

年 月 日

保 健 所 長 殿

〔法人にあつては、その名称、主たる
事務所の所在地及び代表者の氏名〕

設置者 住所
氏名
電話番号

下記のとおり浄化槽の設置を中止したので、届け出ます。

記

設 置 場 所	
設 置 届 出 等 年 月 日	年 月 日
中 止 の 理 由	
中止した浄化槽の種類、人槽	

公共浄化槽設置計画取り下げ書

年 月 日

保健所長
特定行政庁 殿

設置者 市町村長

下記のとおり公共浄化槽の設置を中止したので、届け出ます。

記

設 置 場 所	
設 置 計 画 協 議 書 提 出 日	年 月 日
中 止 の 理 由	
中止した浄化槽の種類、人槽	

第 号
年 月 日

特 定 行 政 庁 殿

〇〇保健所長

浄化槽設置届出書の取り下げについて（通知）

浄化槽法第 5 条第 1 項の規定に基づき届出のありました下記の者について浄化槽設置届出書の取り下げがありましたので、通知します。

記

- 1．設置者住所
- 2．設置者氏名
- 3．浄化槽の設置場所
- 4．設置中止の理由

第 号
年 月 日

保 健 所 長 殿

(建築主事 (氏名) 又は指定確認検査機関 (名称))

浄化槽設置の中止について (通知)

建築基準法第93条第 5 項の規定に基づき〇〇年〇月〇日〇〇第〇号で通知しました下記の者について浄化槽の設置を中止する旨の申請等がありましたので、通知します。

記

- 1. 設置者住所
- 2. 設置者氏名
- 3. 浄化槽の設置場所
- 4. 設置中止の理由

※本票は「浄化槽設置届又は浄化槽設置計画書」に添付して提出して下さい。

※地下浸透放流又は蒸発散のどちらかに○を付けてください。

浄化槽の放流水を（地下浸透放流・蒸発散）したいので、沖縄県浄化槽取扱要綱第5条の3第3項の規定に基づき、下記のとおり提出します。

番号	確認項目	チェック欄
■添付書類が揃っているかを確認し、チェック欄にチェックを入れて下さい。		
1	蒸発散施設又は地下浸透装置の設置位置図	<input type="checkbox"/>
2	蒸発散施設又は地下浸透装置の規模、構造及び浸透能力を示した資料	<input type="checkbox"/>
3	放流地点における土壌浸透能力を示す資料（地下浸透放流の場合のみ）	<input type="checkbox"/>
4	飲用井戸等確認報告書及び必要に応じ講じる措置を示した資料（様式7号）	<input type="checkbox"/>
5	浄化槽法第11条検査依頼書	<input type="checkbox"/>
■以下確認事項について記入してください。		
	確認・計画事項	確認・計画内容
1. 設置場所の状況等 （※蒸発散方式の場合は①及び⑥のみを回答してください。）	①公共用水域へ放流できない理由	※該当するもの全てにチェックを入れて下さい。 <input type="checkbox"/> 河川等の公共用水域がない <input type="checkbox"/> 道路側溝への放流許可が下りない <input type="checkbox"/> その他（ ）
	②土壌浸透速度	cm/分（ ≥ 0.042 cm/分）（決定根拠は別紙のとおりに）
	③排水施設の端から隣地境界までの距離	m（ ≥ 1.5 m）
	④排水施設の端から建築物までの距離	m（ ≥ 1.5 m）
	⑤地下水位	地表面から約 m以深（ ≥ 1.5 m）
		排水施設の底面から約 m以深（ ≥ 1 m）
	⑥設置場所から30m以内の井戸等の飲料水源	無 ・ 有
	⑦地滑り等災害発生のおそれの有無	無 ・ 有
	⑧盛土	盛土されていない ・ 盛土後1年以上経過している
⑨地下浸透放流に係る規制（市町村の条例等）の確認有無 ※地下浸透放流が可能な場所であるかをご自身で市町村へ確認してください。	無 ・ 有	
2. 地下浸透装置等の概要 （※蒸発散方式の場合は回答不要）	①地下浸透装置の構造	浸透枳 ・ トレンチ ・ その他
	②浸透面積	m ² （決定根拠は別紙のとおりに）
	③流入量及び浸透量	流入量 m ³ /日 ≤ 浸透量 m ³ /日
	④浸透不良となった場合の措置	

飲用井戸等確認報告書

年 月 日

保健所長 殿

住所
氏名
電話

法人にあっては、所在地、名称及び代表者名

浄化槽の放流水を（地下浸透する・蒸発散する）にあたり、（地下浸透・蒸発散）を予定している地点から半径 30m以内にある民家の井戸等を下記のとおり調査しましたが、飲用井戸等はなかったことを報告します。

なお、本申請日以降に、本申請日以前から引き続き使用されている飲用井戸等が発見された場合には、自己の責任を持って、浄化槽放流水の拡散防止等の対策を講じます。

記

1. 飲用井戸等の調査結果について

（1）飲用井戸について（ 有 ・ 無 ）
調査結果は以下のとおり。

	調査対象住宅氏名	所在地	飲用井戸等の有無	備考
1				
2				
3				
4				

様式第 7 号

5				
6				
7				
8				
9				
10				

2. 飲用井戸がある場合の対策について

※1（1）が「有」の場合は、講じた対策を以下に記載してください。

浄化槽等の維持管理に関する誓約書

年 月 日

保健所長 殿

住 所

氏 名

私は、浄化槽の放流水を放流するに当たり、下記事項の管理等を徹底するとともに、維持管理に起因して付近に保健衛生上の支障が生じた場合には、速やかに改善などの対応を行うことを誓約いたします。

記

- 1 浄化槽等についての日常的な使用方法是、十分理解し、遵守いたします。
- 2 浄化槽等の維持管理は、浄化槽法に基づく保守点検、清掃及び法定検査を行い、その結果について速やかに報告いたします。
- 3 本物件の維持管理上の地位に変動があった場合には、これを承継する者に対し、本誓約に係る義務についても承継させます。

※以下、放流先をその他とした場合のみ記載

沖縄県浄化槽取扱要綱第 5 条の 3 第 2 項に基づき放流水の地下浸透放流が原則禁止とされていることを確認し、以下のとおり放流先を選定しましたので、報告いたします。

放流先（ ）

選定理由

浄化槽等の維持管理に関する誓約書

年 月 日

保健所長 殿

住 所

氏 名

私は、浄化槽の放流水を蒸発散するに当たり、下記事項の管理等を徹底するとともに、維持管理に起因して付近に保健衛生上の支障が生じた場合には、速やかに改善などの対応を行うことを誓約いたします。

記

- 1 浄化槽及び蒸発散装置についての日常的な使用方法是、十分理解し、遵守いたします。
- 2 浄化槽等の維持管理は、浄化槽法に基づく保守点検、清掃及び法定検査を行い、その結果について速やかに報告いたします。
- 3 蒸発散装置の能力の低下が生じないよう同装置の清掃、砂利・砂等の交換等の維持管理を適切に行い、放流水が地表面に湧き出る状況が認められた場合は速やかに必要な措置を行います。
- 4 公共下水道又は水路等の整備により、排水の放流先が確保（接続可能）された場合は、速やかに蒸発散装置等を廃止し、排水施設に接続するよう努めます。
- 5 本物件の維持管理上の地位に変動があった場合には、これを承継する者に対し、本誓約に係る義務についても承継させます。

浄化槽等の維持管理に関する誓約書

年 月 日

保健所長 殿

住 所

氏 名

私は、浄化槽の放流水を地下浸透するに当たり、下記事項の管理等を徹底するとともに、維持管理に起因して付近に保健衛生上の支障が生じた場合には、速やかに改善などの対応を行うことを誓約いたします。

記

- 1 浄化槽及び地下浸透処理装置についての日常的な使用方法是、十分理解し、遵守いたします。
- 2 浄化槽等の維持管理は、浄化槽法に基づく保守点検、清掃及び法定検査を行い、その結果について速やかに報告いたします。
- 3 地下浸透処理装置が目詰まり等の浸透能力の低下が生じないよう同装置の清掃、砂利・砂等の交換等の維持管理を適切に行い、放流水が地表面に湧き出る状況が認められた場合は速やかに必要な措置を行います。
- 4 公共下水道又は水路等の整備により、排水の放流先が確保（接続可能）された場合は、速やかに地下浸透装置等を廃止し、排水施設に接続するよう努めます。
- 5 本物件の維持管理上の地位に変動があった場合には、これを承継する者に対し、本誓約に係る義務についても承継させます。

第 号
年 月 日

殿

〇 〇 保 健 所 長 印
(〒 住 所)

浄化槽の（設置・変更）の計画の改善について（勧告）

年 月 日付で届出のあった浄化槽の（設置・変更）の計画については、浄化槽法第 5 条第 2 項の規定により、次のとおり計画を改善するよう勧告します。

- 1．浄化槽の設置場所及び名称、処理方式、規模（人槽及び汚水量）
- 2．改 善 事 項

指令 第 号

名称又は住所及び氏名

年 月 日付で届出のあった浄化槽の（設置・変更）の計画については、浄化槽法第 5 条第 3 項の規定により、次のとおり計画の（変更・廃止）を命じます。

1. 浄化槽の設置場所及び名称、処理方式、規模（人槽及び汚水量）
2. 変更を命じる内容
3. （変更・廃止）を命じる理由

年 月 日

特 定 行 政 庁 ㊤

- 1 この処分について、不服がある場合には、この処分があったことを知った日の翌日から起算して60日以内に行政不服審査法（昭和37年法律第160号）第6条の規定により、特定行政庁に異議申立てすることができます。

2 この決定があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に、特定行政庁を被告として、処分の取消しの訴えを提起することができます（この決定があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内であっても、この決定の日の翌日から起算して1年を経過すると処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）ただし、上記1の異議申立てをした場合は、当該異議申立てに対する決定があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に、処分の取消しの訴えを提起することができます。

浄 化 槽 使 用 開 始 報 告 書

年 月 日

保 健 所 長 殿

〔法人にあっては、その名称、主たる
事務所の所在地及び代表者の氏名〕

住所
管理者 氏名
電話番号

下記のとおり浄化槽の使用を開始したので、浄化槽法第 1 0 条の 2 第 1 項の規定により報告します。

記

浄 化 槽 の 型 式 及 び 規 模	
設置場所（住所）	
設置場所（地番） ※設置届出書または計画書に 記載した設置場所を記載して ください。	
設 置 届 出 年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 年 月 日	年 月 日
技術管理 者の住所 及び氏名	〔処理対象人員 が501人以上の 浄化槽に限る〕
浄化槽保守点検業者の氏名（ 法人にあっては、その名称及 び代表者の氏名）	知事登録第 号
浄化槽清掃業者の氏名（法人 にあっては、その名称及び代 表者の氏名）	

添付書類 ・ 技術管理者の資格を証する書面（処理対象人員が 501 人以上の浄化槽に限る）
・ 県が指定する講習会の受講済証（第 3 条の届出等の際に県の指定する講習会の受
講を猶予された者に限る）

淨化槽關係立入檢查指導票

☐ 浄化槽管理者 ☐ 浄化槽保守点検業 ☐ その他（ ）

1 住 所 : _____

2 氏名・名称 : _____ 連絡先 : _____

3 浄化槽設置場所：_____

4 營業所所在地 :

5 立入検査等の結果（指導事項等）

This image shows a full page of handwriting practice paper. It features ten identical rows of horizontal dashed lines, each row consisting of two parallel dashed lines. The entire page is enclosed within a solid black rectangular border. There are no margins, text, or other markings on the paper.

立入検査等の結果は上記のとおりです。
指導事項については速やかに改善してください。

年 月 日 保健所 環境衛生指導員氏名

上記の結果を確認しました。
指導事項については速やかに改善します。

年 月 日 立会人氏名

年 月 日

氏名又は名称及び法人にあつ
てはその代表者の氏名

殿

〇 〇 保 健 所 長 ⑩
(〒 住 所)

浄 化 槽 維 持 管 理 の 改 善 に つ い て(勧告)

浄化槽法第 1 2 条第 1 項の規定により、浄化槽の保守点検（清掃）について改善
するよう勧告します。

なお、この措置に対してあなたがとられる改善措置を 年 月 日まで
に報告してください。

1. 浄化槽の設置場所及び名称、処理方式、規模（人槽及び汚水量）
2. 改善しなければならない事項

様式第 13-2 号

指令 保第 号

浄化槽法第 12 条第 2 項の規定により、浄化槽の保守点検（清掃）について改善を命じます。

1. 浄化槽の設置場所及び名称、処理方式、規模（人槽及び汚水量）
2. 改善をしなければならない事項
3. 改善の期限 年 月 日
4. 改善を必要とする理由

年 月 日

〇 〇 保 健 所 長 （ 氏 名 ）

印

- 1 この処分について、不服がある場合には、この処分があったことを知った日の翌日から起算して60日以内に行政不服審査法（昭和37年法律第160号）第5条の規定により、沖縄県知事に審査請求をすることができます。
 - 2 この決定があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に、沖縄県を被告として（訴訟において沖縄県を代表する者は、沖縄県知事となります。）、処分の取消しの訴えを提起することができます（この決定があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内であっても、この決定の日の翌日から起算して1年を経過すると処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）ただし、上記1の審査請求をした場合は、当該審査請求に対する決定があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に、処分の取消しの訴えを提起することができます。

単 独 処 理 浄 化 槽 保 守 点 検 票

登録番号 ()

管理者氏名
住 所 _____ 殿

社名
住所 _____

印

設 置 場 所 _____ T E L _____

保守点検日	年 月 日	浄化槽管理士	印
天 候	晴 ・ 曇 ・ 雨	浄 化 槽 型 式	
実使用人員		規 模	人槽 m ²
放 流 先	側溝・河川・ ()	建 築 用 途	

共通項目	部 位	流 入 管	放 流 管
	異物の付着	有・無	有・無
	こう配	良・否	良・否
	接続部の状況	良・否	良・否
	異水の流入	有・無	有・無
	スクリーンの目づまり閉塞	有 ・ 無	
	異物の流入	有 ・ 無	
	槽の水平	良 ・ 否	
	漏水 ()	有 ・ 無	
	周囲の状況		
腐敗・沈離室	スラブ・マンホール	良 ・ 否	
	通気の状態	良 ・ 否	
	槽上の器物	有 ・ 無	
	臭気・騒音	有 ・ 無	
	使用洗浄水量	多・適・少	
	スカムの生成量	cm	
	汚泥の堆積量	cm	
	予備ろ過槽状況	良 ・ 否	
	排気筒の状況	適・否・無	
	移流部の状況	良 ・ 否	
散水ろ床	スロット・バップル	良 ・ 否	
	沈殿室浮上物	有 ・ 無	
	衛生害虫	有 ・ 無	
	散水状態	均・不均	
	異物の付着	有 ・ 無	
	生物膜の状況	良 ・ 否	
	ろ床の閉塞	有 ・ 無	
	樋の状況	良 ・ 老朽	
	衛生害虫	良 ・ 否	
	流水状況	均・不均	
平面酸化床	異物の付着	有 ・ 無	
	隔壁の状況	均・老朽	
	生物膜の状況	良 ・ 否	
	汚泥の沈積	有 ・ 無	
	衛生害虫	有 ・ 無	
	地下砂ろ過状況	良 ・ 否	
	地下浸透状況	良 ・ 否	

ばっ気室	DO mg/ℓ	SV %
	色相 黄茶灰黒	臭気 強弱微
	個液分離状況	良 ・ 否
	泡の発生	有 ・ 無
	旋回流の状況	均 ・ 不均
	散気・攪拌つまり	有 ・ 無
	〃 〃 からみ	有 ・ 無
	異物の流入・密着	有 ・ 無
	ばっ気、攪拌調整	良 ・ 否
接触ばっ気・回転版室	DO mg/ℓ	透明度 cm
	色相	臭気
	泡の発生	有 ・ 無
	散気装置つまり	有 ・ 無
	〃 からみ	有 ・ 無
	旋回流の状況	均 ・ 不均
	接触材の状況	良 ・ 否
	生物膜の状況	良 ・ 否
	剥離汚泥状況	多・少・無
	逆洗・移送状況	良 済 不 要
沈殿室	回転板速度	良 ・ 否
	スカムの生成	多 中 少 無
	越流ぜきの水平	均 ・ 不均
	異物の付着	有 ・ 無
	返送汚泥状況	良 ・ 否
	消毒の状況	良 ・ 否
	沈殿物	多・少・無
	薬剤補填状況	有 ・ 無
	振動音	強・中・弱
	給油	良 ・ 済
消毒室	ベルト・クリーナー	良 ・ 否
器械等	水 温	
	外 観	良 ・ 不 良
	臭 気	強 ・ 弱 ・ 微
	P H 値	
	透 視 度	cm
	亜硝酸反応	＋ ・ ー
	水素イオン	mg/ℓ
	残 留 塩 素	mg/ℓ
放水		

※機器の電源は異常時以外切らないでください。
※異常を感じましたらすみやかにご連絡ください。
※この点検票は三年間保存してください。

A 調査済 B 修理済 C 除去済 D 除去剤 F 改善要す G 調整要す V 異常なし

備 考

様式第15号

合併処理浄化槽保守点検票

設置者

(施設名)

殿

社名

住所

T E L

登録番号()

印

設置場所

保守点検日	年 月 日(曜日)	技術管理者	印
時間	時 ~ 時	浄化槽管理士	印
天候	(気温 ℃)	形式	式
実使用量	人(m3)	規模	人(m3)
世帯数	世帯	処理目標水質	BOD mg/l・SS mg/l

共通項目	流入管及び放流管の状況	良	不良()			
	流入における水の流れ方	良	不良()			
	単位装置及び付属機器類の設置の位置	良	不良()			
	周辺	悪臭	無有()			
		カ・ハエの発生	無有()			
		騒音	無有()			
	その他()					
	スクリーン	荒目	多・中・少	電流(A)	目づまり・閉塞	無・有
		細目	多・中・少	電流(A)	目づまり・閉塞	無・有
		微細目	多・中・少	電流(A)	目づまり・閉塞	無・有
	砂溜り	散気装置	無・有	散気装置の機能	無・有	
	沈砂槽	沈殿物	多・中・少			
	コンピューター	作動状況	良・不良	電流(A)		
		グリ補給	良・済			
	原水槽	スカム	有・無	汚泥	有・無	
	沈殿分離槽	スカム	第1室 cm 第2室 cm 第3室 cm			
		汚泥	第1室 cm 第2室 cm 第3室 cm			
		移流水	臭気(強・中・弱) 透明度	cm		
			PH 水温 ℃			
		カ・ハエの発生	無・有()			
	二階タンク	消化槽	スカム	cm 汚泥	cm	
			浮上物	無・有()		
		移流水	臭気(強・中・弱) 透明度	cm		
			PH 水温 ℃			
		カ・ハエの発生	無・有()			
	調整槽	スカム	無・有()			
		汚泥	無・有()			
		散気装置	散気・ジェットポンプ			
		自動運転	良・不良()			
		計量装置	良・不良()			
		移流水	臭気() 透明度(cm)			
	散水ろ床	ポンプ外	散水状況	均・不均		
			異物付着	無・有		
			ポンプ作動	良・不良		
			ろ床臭気	強・弱・微		
			機 能	良・不良		
		分水装置	沈殿槽(m3/時)			
			ポンプ外(m3/時)			

ばっ気槽	回転板	速度(良・否)	臭気(強・弱・微)		
	生物膜	第1 厚・中・薄	第2 厚・中・薄		
		第3 厚・中・薄	第4 厚・中・薄		
		第3 cm 第4 cm			
	透視度	第1 cm 第2 cm			
	堆積汚泥	無・有()	水温 ℃		
	ばっ気槽	ばっ気状況	散気装置	エアレーション	良・不良
			目づまり(無・有)	異物付着(無・有)	
		旋回流の状況(良・否)	泡の発生(無・有)		
		SV30 %	沈澱分離性	良・否	
PH		水温 ℃			
ばっ気槽	DO	No.1 mg/l No.2 mg/l			
		No.3 mg/l No.3 mg/l			
	汚泥色相	黄・茶・灰・黒			
	送風量	m3/時			
	消泡装置	良・不良()			
接触槽	ばっ気状況	散気装置	エアレーション	良・不良	
		目づまり(無・有)	異物付着(無・有)		
	旋回流の状況(良・否)	泡の発生(無・有)			
	接触材	第1槽(良・否) 第2槽(良・否)			
	(生物膜状況)	第3槽(良・否) 第3槽(良・否)			
	接触材の固定状況	良・否()			
	PH	水温 ℃			
	DO	No.1 mg/l No.2 mg/l			
		No.3 mg/l No.3 mg/l			
	透視度	No.1 mg/l No.2 mg/l			
ばっ気槽	透視度	No.3 mg/l No.3 mg/l			
	接触材逆洗	要・不要	装置	良・不良	
	はくり汚泥移送	要・不要・自動	装置	良・不良	
	消泡装置	良・不良()			
	汚泥移送装置	良・不良()			
	スカム(多・少・無)	臭気(多・少・無)			
	汚泥(多・少・無)	搬出量(m3)			
	スカム	無・有()			
	スカムスキーマー	良・否	作動状況	手動・自動	
	越流ぜき	均・不均	異物付着	無・有	
ばっ気槽	消毒剤	有・無(補給 kg)			
	残留塩素	mg/l	接水状況(良・不良)		
	沈殿物(スカム・汚泥)	多・少・無			
	放流水質	水温 ℃	外観	良・不良	
		臭気 強・弱・微	色相		
		透視度 cm	亜硝酸反応	＋・－	
		残留塩素 mg/l	PH		

機器名	電 流 A	音	オイル	グリス	ベルト	フィルター	チャッキ・配管	圧力 kg/cm3
ブローア 1		強・弱	良・補・交	良・補・交	良・交	良・済・交	良・否	
2		強・弱	良・補・交	良・補・交	良・交	良・済・交	良・否	
3		強・弱	良・補・交	良・補・交	良・交	良・済・交	良・否	
4		強・弱	良・補・交	良・補・交	良・交	良・済・交	良・否	
ポンプ類・他	電 流 A	音	オイル	グリス	自動運転	チャッキ・配管	備 考	
原水ポンプ 1		強・弱	良・補・交	良・補・交	良・否	良・否		
2		強・弱	良・補・交	良・補・交	良・否	良・否		
調整ポンプ 1		強・弱	良・補・交	良・補・交	良・否	良・否		
2		強・弱	良・補・交	良・補・交	良・否	良・否		
放流ポンプ 1		強・弱	良・補・交	良・補・交	良・否	良・否		
2		強・弱	良・補・交	良・補・交	良・否	良・否		
消泡ポンプ		強・弱	良・補・交	良・補・交	良・否	良・否		
汚泥ポンプ		強・弱	良・補・交	良・補・交	良・否	良・否		
汚泥掻寄機		強・弱	良・補・交	良・補・交				
排風機		強・弱	良・補・交	良・補・交				
換気扇		強・弱	良・補・交	良・補・交				

特記事項	電 圧 V
------	-------

※異常を感じましたらすみやかにご連絡下さい。
※機器の電源は異常時以外切らないで下さい。
※この点検票は三年間保存して下さい。

浄化槽清掃記録票

清掃実施年月日		年 月 日		前回清掃からの間隔		月			
建築物	名 称			浄化槽管理者					
	住所又は所在地					電話			
浄化槽	大きさ	人槽 m ³ /日		処理方式		単独合併 ()			
浄化槽保守点検業者		氏名			電話	清掃の依頼 があった日 月 日			
作 業 内 容	単位装置等		清掃の有無	単位装置等		清掃の有無	単位装置等		
	共通	流入管きよ		全 ば っ 気 ・ 分 離 ば っ 気 方 式	沈殿分離室		合 併 処 理 槽	越流ぜき	
		インバートます			ばっ気室			消毒室	
		スクリーン設備			ブロワー吸気口				
		移流管・移流口			散 気 装 置 ばっき攪拌装置				
		流出口			沈殿室			沈殿分離室	
		放流管きよ			越流ぜき			流入ポンプ槽	
	腐敗 室 方 式	一次処理装置		分 離 接 触 ば っ 気	消毒室		合 併 処 理 槽	流量調整槽	
		散水ろ床						計量与水装置	
		平面酸化床						越流ぜき	
		排水ポンプの ス イ ッ チ			沈殿分離室			消毒槽	
		送気口			接触ばっ気室			排水ポンプ槽	
		排気管			濾床(逆洗)			汚 で い 濃縮貯留槽	
		消毒室			ブロワー吸気口			汚でい貯留槽	
					散 気 装 置 ばっき攪拌装置			汚でい濃縮槽	
				沈殿室					
	搬出浄化槽汚泥 の 処 分 先					浄化槽汚泥 引き抜き量	m ³		
	特記事項								
	浄 化 槽 清 掃 業 者	名称 (電話番号)				代表者氏名			
所在地					許可年月日 許可番号				

浄 化 槽 技 術 管 理 者 変 更 報 告 書

年 月 日

保 健 所 長 殿

〔法人にあつては、その名称、主たる
事務所の所在地及び代表者の氏名〕

住所
管理者 氏名
電話番号

下記のとおり浄化槽の技術管理者を変更したので、浄化槽法第 1 0 条の 2 第 2 項の規定により
報告します。

記

設 置 場 所	
変 更 前 の 技 術 管 理 者 の 氏 名	
変 更 後 の 技 術 管 理 者 の 氏 名	
変 更 年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 年 月 日	年 月 日

添付書類 技術管理者の資格を証する書面

浄化槽管理者変更報告書

年 月 日

保健所長 殿

〔法人にあつては、その名称、主たる
事務所の所在地及び代表者の氏名〕

住所
管理者 氏名
電話番号

下記のとおり浄化槽管理者を変更したので、浄化槽法第 10 条の 2 第 3 項の規定により報告します。

記

設 置 場 所	
変更前の浄化槽管理者の 氏 名 又 は 名 称	
変 更 年 月 日 .	年 月 日
使 用 開 始 年 月 日	年 月 日
浄化槽保守点検業者の氏名（ 法人にあつては、その名称及 び代表者の氏名）	
浄化槽清掃業者の氏名（法人 にあつては、その名称及び代 表者の氏名）	